

今月は

水道のお話

蛇口をひねれば出てくる水。この水はどうやってつくっているのかな？小学5年生の4人組が、水道水をつくる工場の一つ「白川浄水場」へ行って調べてきたよ。

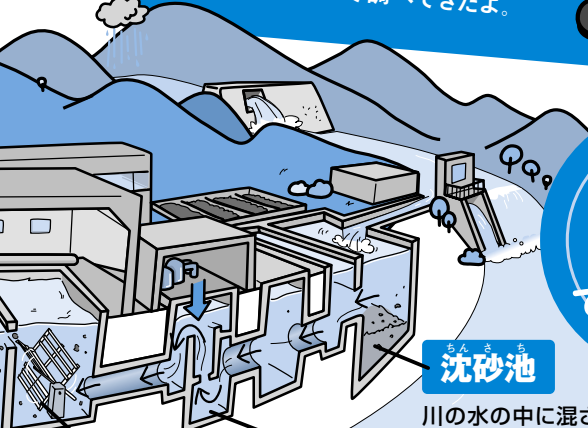
みんなが知りたい市役所のお仕事を紹介するよ!



「まーくん」と「はかせ」の何やってるの!? 市役所って



このページに関するお問い合わせは 水道局白川浄水場 ☎596-2421



おいしい水ができるまで



わたしたちが行って来ました~

高山 侑里香さん

馬場 悠梨奈さん



木村 ゆりさん 小澤 萌々さん

おいしい札幌の水の秘密を調べるぞー!

混和池

凝集剤を入れてよくかき混ぜる場所

Q. どうやってかき混ぜているの?
A. ポンプでジェット流を起こして混ぜるよ

フロック形成池

ゆっくりかき混ぜながら汚れの塊(フロック)を大きくさせる場所

すごい!汚れがどんどん固まってきた!



↑左上图の「フロック形成池」の工程を体験中

大きな塊になった汚れ(フロック)は下に沈み、その上澄みをさらにろ過して濁りを除去。最後に病原微生物を殺菌するための塩素を加えて、おいしくて安全な水道水の完成です。

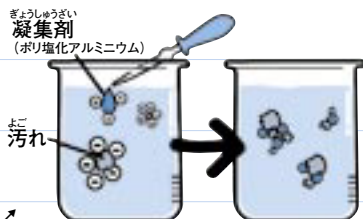


↑沈んだ汚れが入らないように、そーっとろ過するよ

水がきれいになる仕組みを 実験

水の中にある砂などの大きな汚れは自然に沈むけれど、小さな汚れは沈まずに水中を漂っています。しかも、一つの汚れはマ

イナスの電気を帯びていて、くっつきあうことがありません。そこで、プラスの電気を帯びている凝集剤(ポリ塩化アルミニウム)を入れてマイナスの電気を消し、汚れ同士がくっつくようにします。



飲んでみよう! かいでみよう!

水は、たくさんの工程を経てどんどんきれいになります。白川浄水場では、きれいになっていく途中の水のにおいをかいだり、出来あがった水の味を調べたりしています。

↓出来たての水を飲む。水温は5度と冷たくておいしい

→手前が川の原水。臭へ行くにつれてきれいになっていく



あ、こっちは臭くないよ



うわ!金魚のにおい!